

# お台場海苔づくり かわら版 第4号

## 海苔の最終摘み取り・板海苔づくり

令和2年2月1日（土曜）、お台場学園の5年生が摘み取りと板海苔づくり体験を行いました。海苔づくり実行委員が海苔網を船で引き上げる作業を、児童は浜辺から見学するとともに、海苔の成長について実行委員や専門家にインタビューをしながら学習しました。また、児童は引き上げた網から自らの手で海苔を摘み取り、保護者とともに、「板海苔」の作成に向けて、専門家の指示の下、海苔の脱水や包丁での刻みなどの作業を行いました。刻んだ海苔は、児童がノリスという型に流し込み、体重をかけて脱水をした後に天日干しをしました。天日干しをした海苔は、パリパリと音を立て乾燥します。この音を「のりが鳴く」といいます。

児童たちは、初めて体験する板海苔づくりを楽しく作業し、合計で600枚以上の板海苔を完成させました。



網から海苔摘みを体験しました



板海苔体づくりを体験しました

## 海苔の佃煮づくり

授業とは別に、佃煮専門店の方を講師にお招きして、「海苔の佃煮づくり」を行いました。醤油と砂糖の香りを校舎に漂わせ、参加した児童と保護者は焦がさないようにじっくりと混ぜて煮込み、瓶に詰めてお土産として持ち帰りました。



焦がさないように煮込みました



殺菌のため、瓶を逆さにします

## お台場海苔づくり発表会

令和2年2月13日（木曜）にお台場学園の5年生がお台場海苔づくりについて、発表会を行いました。各グループに分かれて、今回の海苔の成長記録や海苔の成分などをパソコンや紙新聞にまとめて、お台場学園の4年生に向けて発表をしました。

詳しくは、お台場学園のホームページをご覧ください。

